

新島襄関連の文献目録 (41)

—著者・筆者別—

同志社社史資料センター

お知らせ

『同志社談叢』に掲載された「新島襄関連の文献ノート」(1)～(24)は、本学人文科学研究所により一括して再配列され、『新島襄関係文献目録』(非売品)として2006年12月に刊行された。

凡例

1. 配列は著編者名をアルファベット順にした。同一の著編者による文献は、発行(発表)年月日順とした。
2. 著編者については、次のような例外がある。
 - (1)無署名の文献のうち、筆者を特定しうる場合は〔 〕内に表示した。
 - (2)著編者が不詳の場合は、その文献が掲載されている雑誌名及び新聞名を著編者欄に掲げた。
 - (3)ペンネームの場合、それが本名より周知されている場合は、ペンネームに続けて〔 〕に本名を付した。
 - (4)翻訳の場合、著者(筆者)、訳者の順番で記し、訳者には適宜(訳)を補った。
3. 書名(論文名)は次のように表示した。
 - (1)単行本、研究紀要、新聞、雑誌には『 』を付した。
 - (2)論文名、記事、抜刷、パンフレット類には「 」を付した。
 - (3)英文単行本の書名はイタリックで表示した。
 - (4)同一文献内に同じ著編者の論考がある場合、それぞれ独立したものとして表示した。
 - (5)タイトルは原則的に原文どおりに表示したが、タイトルに「 」が含まれる場合、適宜『 』に変更した。
 - (6)タイトルに含まれる漢数字は、算用数字で表記した。
4. 出版事項は、次のように表示した。
 - (1)発行所、発行年は原本どおり表記するが、和暦年号は西暦に変更した。再版(以降も)の場合、内容等に関して大幅な改訂がない限り、初版の出版事項を記した。
 - (2)新聞・雑誌の場合、誌(紙)名、巻・号、発行年月、新聞の場合には発行年月日を付した。
 - (3)インターネット上の文献の場合はアドレス(URL)と閲覧年月日を記した。
 - (4)漢数字は固有名詞以外算用数字に変更した。

2022年12月19日現在

著者（筆者名）	題 名	出 版 事 項
D		
同志社社史資料センター	「同志社の逸品 新島旧邸の『新聞挟み』（京都市指定有形文化財家具）」	『同志社時報』No.153、学校法人同志社、2022年4月1日
F		
藤井 綜汰	「良心教育から考える法規制の在り方—新島襄とローレンス・レッシング—」	『2021年度 新島襄生誕記念懸賞論文 入選作品集』、同志社大学同志社社史資料センター、2022年3月1日
H		
星山 真慶	「時危うくして偉人を思う」	『2021年度 新島襄生誕記念懸賞論文 入選作品集』、同志社大学同志社社史資料センター、2022年3月1日
I		
伊藤 彌彦	「青年新島襄とH・S・テイラー船長」	『同志社談叢』第42号、2022年3月1日
K		
神田 朋美	「日本基督一致教会・日本組合教会合同運動への一考察—新島襄の教派主義を中心に—」	『キリスト教史学』第76集、2022年7月
川島 りえ	「昨日の敵は今日の友—和製版パウロ 松山高吉が綴った神への想い—」	『2021年度 新島襄生誕記念懸賞論文 入選作品集』、同志社大学同志社社史資料センター、2022年3月1日
小崎 眞	「余科（神学科）設置と初期神学教育における相克 —熊本バンド、アメリカン・ボード、新島襄を巡って—」	『新島研究』第113号、同志社大学同志社社史資料センター、2022年2月12日
工藤 尚子	「女学校の開校」	『新島研究』第113号、同志社大学同志社社史資料センター、2022年2月12日
M		
松本 奈美	「創立150周年を間近に迎えて—200年構想の実現に向かって—」	『2021年度 新島襄生誕記念懸賞論文 入選作品集』、同志社大学同志社社史資料センター、2022年3月1日
三好 彰	「新島襄が英書で学びなおした航海学」	『新島研究』第113号、同志社大学同志社社史資料センター、2022年2月12日
三好 彰	「新島襄と『聯邦志略』」	『新島研究』第113号、同志社大学同志社社史資料センター、2022年2月12日

	本井康博[述]; 同志社女子大 学史料セン ター編	『スタークウェザー元年のエピローグ』	同志社女子大学史料センター講演 会記録、13、2022年3月
	本井 康博	『新島学園ものがたり—新島襄の志 を継ぐ同志たち—新島学園創立75 周年記念(2022年)』	同朋舎新社、2022年5月
	本井 康博	『教会の設立&エピローグ』	『新島研究』第113号、同志社大 学同志社社史資料センター、2022 年2月12日
N			
	中山 真里奈	『新島襄と坂本龍馬の『洗濯』』	『2021年度 新島襄生誕記念懸賞 論文 入選作品集』、同志社大学 同志社社史資料センター、2022 年3月1日
O			
	大井 もあ	『曲げない信念—柏木義円から学ぶ こと—』	『2021年度 新島襄生誕記念懸賞 論文 入選作品集』、同志社大学 同志社社史資料センター、2022 年3月1日
	大野 純子	『イザベラ・バードの京都滞在『新 島襄邸』訪問を中心に』	『大正大学大学院研究論集』107 号、2022年3月15日
S			
	曽我部 紫花	『新島襄が妻の八重にみたハンサム について考える』	『2021年度 新島襄生誕記念懸賞 論文 入選作品集』、同志社大学 同志社社史資料センター、2022 年3月1日
T			
	田島 繁	『新島襄の函館脱国の謎~私の疑問 と仮説—脱国ルートと同予想時間 (私案)を含む』	『新島研究』第113号、同志社大 学同志社社史資料センター、2022 年2月12日
Y			
	八木谷 涼子	『新島襄が箱館で葬送を見送ったポ ルトガル領事ケースについて』	『新島研究』第113号、同志社大 学同志社社史資料センター、2022 年2月12日
	八木谷 涼子	『福士成豊の雇い主・箱館の商人ア レクザンダー・P・ポーターの生没 年月日、および来日前の履歴』	『新島研究』第113号、同志社大 学同志社社史資料センター、2022 年2月12日
	八木谷 涼子	『新聞の船舶情報に見る1865年のワ イルド・ローヴァー号』	『新島研究』第113号、同志社大 学同志社社史資料センター、2022 年2月12日
	山口 芽依	『新島襄が目指した自分の理想の姿 とは』	『2021年度 新島襄生誕記念懸賞 論文 入選作品集』、同志社大学 同志社社史資料センター、2022 年3月1日